

すくすく園では、お子様が病気の回復期にお預かりしています。普段は元気いっぱいの子ども達も疲労で体調を崩すこともあります。ご家庭でもかかりやすい病気についての症状と正しい対応を知っていればあわてずに済みます。鳥取県中部感染症流行情報を参考にいただき、手洗い、消毒、うがい、マスク着用を徹底しながら病気に負けないように体調管理を心がけていきましょう。

鳥取県中部感染症流行情報

疾病名	第1週	第2週	第3週	第4週
インフルエンザ	×	×	×	×
感染性胃腸炎	○	△	○	△
水痘（水ぼうそう）	×	×	△	×
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	△	×	×	×
手足口病	△	×	△	×
ヘルパンギーナ	×	×	△	×
咽頭結膜熱	×	○	○	×
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	×	×	×	×
流行性角結膜炎	×	×	×	×
マイコプラズマ肺炎	×	×	×	×
伝染性紅斑	×	×	×	×
RSウイルス感染症	×	×	×	×

★警報発令中

◎流行している

△散発

○やや流行している

×患者発生極少又はなし

今月の気になる病気

夏の感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は主に嘔吐や下痢、発熱といった症状を引き起こす病気です。

急な下痢は感染性胃腸炎が原因であることが多いです。

感染性という名の通り、ウイルスや細菌への感染が原因で起こる病気で、

それぞれウイルス胃腸炎、細菌性胃腸炎と区別されます。

細菌性胃腸炎の原因

一般的にウイルス性胃腸炎は冬に、細菌性胃腸炎は夏に流行しやすい特徴があります。

細菌性胃腸炎の原因としてはカンピロバクターやサルモネラ菌、ウェルシュ菌

腸管出血性大腸菌などがあります。

細菌は高温多湿な環境を好んで繁殖するため、夏に流行が見られやすいという特徴があります。

細菌性胃腸炎の症状

- ・吐き気、嘔吐、発熱、下痢、腹痛

対処法

・水分を補給する

嘔吐や下痢になったら必ず水分を補給しましょう。少なくとも身体から外に出た量を補給しないと、脱水症状になる恐れがあります。水を飲む際は、ゆっくり少しずつでかまいません。

・下痢止めは飲まない

嘔吐や下痢は身体に侵入した有害なものを排除しようとする反応です。下痢止めはその働きを妨げることになるので、飲まないようにしましょう。

予防のポイント

- ・手洗い後にアルコールで手の消毒をする
- ・調理時によく加熱する

